

第6回 箕面市地域公共交通活性化協議会 会議録

1. 日 時

平成22年3月29日(月) 午後2時00分～午後3時00分

2. 場 所

箕面市役所 委員会室

3. 出席者

(会 長)

・箕面市副市長 奥山 勉

(副会長)

・箕面市副市長 伊藤哲夫

(監 事)

・街づくり支援センターみのお 清田栄紀

・箕面商工会議所専務理事 松出末生

(委 員)

・大阪大学大学院工学研究科助教 猪井博登

・阪急電鉄株式会社都市交通事業本部都市交通計画部長 上村正美

(代理出席)都市交通計画部副部長 奥野雅弘

・阪急バス株式会社自動車事業部長 西山 哲

・阪急バス労働組合副執行委員長 勝 正雄

・みのおの交通を考える会 永田よう子

・共同企業体SSOK組合管理本部長 横山吉広

・東急不動産SCマネジメント株式会社箕面マーケットパークイワ総支配人 滝川隆文

・株式会社ビバーレコードビバーワールド 箕面船場統括マネージャー 米津秀春

・学校法人大阪青山学園事務部経理課長 福田貴夫

・国土交通省近畿運輸局大阪運輸支局首席運輸企画専門官(総務企画) 吉村靖弘

・大阪府都市整備部交通道路室参事 柴崎啓二

(代理出席)都市交通課総括主査 福永良一

・大阪府池田土木事務所維持管理課長 福森世志夫

・箕面市みどりまちづくり部長 山田 学

・大阪府箕面警察署交通課長 多々見淳一

・箕面市教育委員会事務局教育次長 中井勝次

・箕面市市長政策室長 具田利男

・箕面市健康福祉部長 吉田 功

(代理出席)健康福祉部副部長 小野啓輔

・箕面市地域創造部長 小泉正己

(欠 席)

・大阪大学大学院工学研究科教授 新田保次

・大阪大学大学院工学研究科准教授 松村暢彦

- ・ 社団法人大阪タクシー協会常務理事 井田信雄
- ・ 粟生第二住宅自治会長 田中 隆
- ・ 自転車道ネットワーク公募市民 松木 亮
- ・ 分科会の副分科会長 加藤博一
- ・ 大阪船場繊維卸商団地協同組合専務理事 田村正喜
- ・ 有限会社箕面自動車教習所取締役総務部長 桐村敏昭
- ・ 国土交通省近畿運輸局大阪運輸支局首席運輸企画専門官（輸送） 安東完爾
- ・ 国土交通省近畿地方整備局大阪国道事務所管理第二課長 藤本昭彦
- ・ 国土交通省近畿運輸局企画観光部交通企画課長 浪越祐介（オブザーバー）
- ・ 国土交通省近畿運輸局自動車交通部旅客第一課長 下谷富雄（オブザーバー）
- ・ 国土交通省近畿運輸局鉄道部計画課専門官 松下浩二（オブザーバー）

以上、委員 32 名のうち 22 名出席、オブザーバー 3 名はいずれも欠席。

4. 議 題

- (1) 規約の改正について
- (2) 運行バス車両調達委託契約及び確認書の締結について
- (3) 新たなバス車両のデザイン及び愛称の選考方法について
- (4) 平成 22 年度事業計画及び収支予算の決定について
- (5) 連携計画の重点施策の実施に伴う業務委託について
- (6) その他

5. 議事要旨

- (1) 規約の改正について
 - 【原案どおり承認する。】
 - 【意見・質疑なし。】
- (2) 運行バス車両調達委託契約及び確認書の締結について
 - 【報告どおり承認する。】
 - 【意見・質疑なし。】
- (3) 新たなバス車両のデザイン及び愛称の選考方法について
 - 【原案どおり承認する。】
 - 【意見・質疑応答は次のとおり。】

現在の応募状況は。

現在、732 件の応募があり、このうち小学生が 710 件である。

選考委員の選定状況は。

要綱に基づいて市内の中学・高校・大学の各生徒・学生の代表にも参加してもらえるように依頼を行っており、中学生は市教育推進部学校教育課を通じて、高校生はバス利用者が多い大阪府立箕面東高校の美術部員に、大学生は大阪青山大学の美術部員にそれぞれ参加してもらえるよう調整を行っている。

最終選考までの流れを説明してほしい。

小学生の作品については、応募件数が多かったことから予備審査で、ある程度絞り込みを行

ったあと、1次選考を経て、最終的に選考委員のつけた点数が高い上位7作品を選ぶ。中学生以上の作品も同様の手法で3作品を選ぶ。合計10作品の中から最優秀作品を決定する流れであるが、採用作品を複数にするかどうかについては、今後検討したい。

(4) 平成22年度事業計画及び収支予算の決定について

【原案どおり承認する。】

【意見・質疑応答は次のとおり。】

来年度も分科会委員を募集されるが、それは何故か。

本年度の市民委員は、計画づくりに携わることが目的であって、所定の目的を達成できたと理解している。来年度の分科会は、計画の見直しに携わることが目的となることから、改めて市民委員を募集することとした。

今年度の委員の方々是非常に熱心に検討されていた方も多いと思うので、計画づくりの経験等を活かしてもらうためにも、次年度の委員として参加いただくことが出来ないか。

今年度の委員を対象とした報告会を開催する。その際、計画の見直しに関する分科会委員への参加を確認してみたい。また、分科会委員の枠組みについては今後検討する。

(5) 連携計画の重点施策の実施に伴う業務委託について

【原案どおり承認する。】

【意見・質疑応答は次のとおり。】

阪急電鉄株が協議会から受ける指示業務は、どのような流れか。

実施主体である阪急電鉄株に対して、法律に基づいて協議会から事業実施の指示を行い、事業実施後、国から補助金が協議会に交付され次第、阪急電鉄株に業務指示委託料を支払うという流れになる。

中央復建コンサルタンツと随意契約をすることとなった理由は。

これまでの連携計画業務の取り組み内容や経過を十分に把握していること、また、過年度の箕面市交通ネットワーク活性化プログラムにおける業務においても、短期間で満足する内容を提供された業績、専門知識やノウハウ等を保有している点を踏まえ、業務内容の継続性や期間を考慮したためである。

(6) その他

このたび「みのおの交通を考える会」では、スタンプラリー方式で市内のバスを乗り継いで桜を見て回るイベントを企画をした。バスを利用した移動をしてみようとの趣旨で、桜を楽しみながら、バス交通についても考えてもらう機会にしてみたいと考えているので、ご参加の程よろしく願いたい。

以上